

☆病院訪問……入院された方のお見舞い、また、身内の方に代わって本人の了解のもと、主治医の先生や看護師さんに経過説明などの話をお聞きし、手術前のインフォームドコンセントに立ち会うこともあります。入院中に介護申請を行うなど、退院後の生活が不安なく送れるように相談に乗っています。

☆通院付き添い……病院に行きなれない方、耳が遠くて意思疎通のしにくい方、介護認定のおりていらない方、緊急の方には通院の付き添いをしています。

☆介護保険制度の利用……自立生活のお手伝いにヘルパーに来ていただいている方々がいらっしゃいます。代理人として申請のお手伝い、訪問調査の立会い、ケアプラン作成時の助言などを行っております。現在35名程が介護認定を受けられ、入浴介助、通院介助、家事手伝いなどのサービスを受けておられます。このうち15名程がデイサービスに通っておられます。日頃のご本人の様子をコスモスタッフが把握し、各ヘルパー、ケアマネージャーと協力しあうことで生活の質の向上に繋がっていると思われます。

☆葬儀の参列……亡くなられた方の葬儀には本人の写真を飾り、スタッフ一同必ず参列させていただいています。玄関ホールに案内を出し、親しかった入居者も一緒に参列して下さっています。コスモに入居中の方だけでなく入院が長くて退居された方、施設等へ転居された方を含めてわかる範囲で70名以上がお亡くなりになりました。コスモオープンから最初の一年以内に入居された方の死亡だけで25名を超えていました。

☆福祉相談……月に一度、福祉の専門の先生に来ていただいいます。入居者の方が役所やコスモスタッフには聞きにくいこと、言いにくいことを外部の専門家に相談していただける態勢を整えています。

毎日の業務として

☆新たな入居者の生活保護申請……入居者の方の聞き取り、福祉事務所への申請付き添いをしています。

☆入居者の相談受付……新たに生活をするにあたって必要な生活品の購入相談、住民票の異動手続きのお手伝い、介護保険に関する質問、銀行講座を開く手続きのお手伝い、通院の勧めなど。様々な相談に対して対応しています。

☆金銭管理……金銭管理の困難な入居者に対しては本人の要望のもと、金銭管理をしています。市の「あんしんサポート」の利用もお手伝いしています。

☆安否確認……二日以上顔を見ていない入居者の方のお部屋にはノックをして、お元気かどうかを確認するようにしています。また、体調の悪そうな入居者の方は様子を見に伺ったり、通院を勧めたり通院の介助をしています。

☆配食サービス……食事の準備をするのが困難な人のため、昼食及び夕食に宅配弁当をお願いしています。毎日十人程が利用していらっしゃいます。また、毎年お正月のおせち料理は40名ほどが注文されます。

☆服薬支援……薬を自分で管理できない方に代わり、決まった時間に飲んでいただくようお渡しします。飲み忘れの多い方はスタッフの目の前で飲んでもらいます。シップを貼る、薬を塗るなど一人ではやりにくい作業のお手伝いもしています。

事務所の前を通る方への挨拶、「いってらっしゃい。」「おかえりなさい。」の声掛けは、特に重要なものと考えています。その後に続く会話から、その方の体調が推し量れたり、相談に発展したりします。スタッフと入居者の方々の信頼関係が築けてこそ、入居者のみなさんが安心して毎日を送っていただけるのではないかと考えています。また、ひとりひとりをよりよく支えるために担当ケースワーカーはじめ様々な支援団体及び支援者と連携を取ることを大事にしています。

以上、私たちコスモの毎日の一端に触れていただけたのではないかと思います。